



世帯数 5,972戸  
人口 14,279人  
(平成30.11.1現在)

### 寿地区住民運動会 近年まれに見る大接戦 3点差に4町会

平成30年10月14日(日)は、前年の中止から一転、無風・薄曇りの絶好の運動会日和となりました。

前日には、実行委員会により、会場準備が滞りなく行われ、当日は午前7時前から、各町会の応援席の設営が始まりました。

今年も、筑摩野中学校「CSふたむら」の生徒26名に競技役員として協力していただきました。

開会式には、950余名の参加があり、「玉けり」から競技が開始されました。

「ひとまわり」の小学生は年々参加人数が減少してきています。

「たる回し」は練習どおりの成果が出たでしょうか。

会場全体が盛り上がる「綱引き」の予選が行われ、ベスト4が決まりました。

「長い紐が引けますように」足が速いとか、力があるとか関係の無い「ながいのが好き」が終わり、前半のメイソン「年代リレー女子」までが順調に進行しました。

前半終了時点の順位は、1位「赤木」2位「寿田川・百瀬」4位「上瀬黒」5位「寿田町・小池」です。

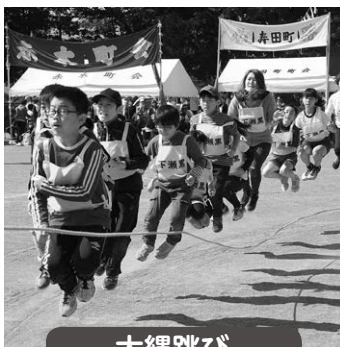
「パン喰い競争」には、CSふたむらの生徒にも参加していただきました。

「玉入れ」は、3町会で協力しての種目です。

「大縄とび」「早くつき込め」も練習が大事な種目です。

最後のメインは「年代リレー男子」です。この結果で最終順位が決まります。ガンバレ!!

1位から4位までが3点差の大接戦となりました。  
1位「98点百瀬」2位「97



大縄跳び



綱引き

点小池」3位「97点赤木」4位「95点上瀬黒」。『同点の場合』は「早くつき込め」の順位をもって決める。ルールが適用され、小池が2位となりました。

運動会を今後も継続していくため体協理事会では、運動会の改革を進めていくのとことです。

来年も無事開催できるように願っています。

【館報編集委員 清水 壽雄】



幼児たからひろい



早くつき込め



パン喰い競争

#### 平成30年度寿地区住民運動会総合成績

優勝	百瀬町会
準優勝	小池町会
3位	赤木町会
4位	上瀬黒町会
5位	白姫町会
6位	寿田川町会
7位	白川町会
8位	竹淵町会
9位	寿田町町会
10位	下瀬黒町会
11位	竹原町町会
12位	豊町町会

#### 第35回松本市長杯争奪球技大会寿地区結果

卓球	優勝
ママさんバレーボール	優勝
ゲートボール	準優勝
マレットゴルフ	20位



優勝した卓球チーム

#### 第35回松本市長杯争奪球技大会寿地区結果



優勝したママさんバレーボールチーム

#### 第61回松本市市民体育大会寿地区結果

総合順位【地区対抗競技】	5位
卓球	敗者復活リーグ優勝
軟式野球	ブロック優勝
ゲートボール男子	4位
ゲートボール女子	3位
ソフトバレーボール40歳以上	4位
ソフトバレーボール39歳以下	4位
マレットゴルフ男子	19位
マレットゴルフ女子	15位
ソフトボール【一般競技】	優勝

#### 第61回松本市市民体育大会寿地区結果



優勝したソフトボールチーム

# わがまちこの人

百瀬町会の伊藤重次郎さんを紹介いたします。



現在のお宅に30歳で越してきてから半世紀余り、80歳を過ぎて尚、お元気で町会のいろいろな役員で活躍されています。学生時代に陸上競技をされていたとのことで、寿公民館の体育委員から始まり、常会の体育委員を3回、本部では10年、その10年目である、平成2年に表彰される前2年は、体育委員長をされ一旦は退かれましたが、松本市からの依頼で寿体育協会を作るように促された為、連合町会に働きかけ、寿体育協会の発足に繋がりました。

その後再び寿公民館から体育委員を依頼され、現在、寿公民館の体育委員長をされています。そして、ニュースポーツを楽しむ会やいきいき健康教室を月に各2回、更に球技大会や運動会では、競技前の準備体操を先頭に立って指導して下さいます。

他にも、熟年体育大学リサーチセンターの立ち上げの為に松本市と協議もされ、発足。2年間受講後卒業、その後の受け皿が無いことを当時の有賀市長に願い出て、ゆめひろば庄内の施設を作る際に、ウォーキングコースを造るように申請され、公園の周囲コースも設営されました。受講生は600人前後で推移しトレーナー暦も14年目になりました。

他にも、寿地区公民館長会長や百瀬町会では茶々、ふれあい健康づくり、体力づくりサポーターなどとにかく様々な役員をやってきたのでお顔が広いとのこと。そこで、役員の大変さをわかつたうえで若い人には地域との繋がりを作る為にも役員をできるだけ早いうちにやる事を勧められていました。

とても楽しい話をたくさんしていただき、どうもありがとうございました。

【館報編集委員 浜 真司】

平成30年度  
ふれあい  
**会食会**

平成30年度ふれあい会食会が10月3日、さわやかな秋日のなか催されました。

今回は一人暮らしではなかなか作りづらいもの、又不足しがちな蛋白質や野菜を多く取り入れたメニューを考えてみました。

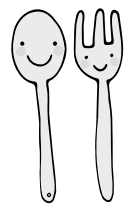
主菜が淡白でしたので副菜に揚げ物を使い、バランスをとりました。

量が少し多いのではという意見もありましたが、大半の方からは美味しかった、色合いもきれいななど高評価を得たようで、ホッとしております。

【食生活改善推進協議会 寿地区会長 中山 自子】



主食:ひじきご飯 主菜:水晶鶏 副菜:こうや豆腐のカレー風マリネ、ハーブポテト、ぎょうざの皮巻き揚げ 汁物:こうや豆腐ポトフ デザート:あずきミルクの寒天、人参の蒸しケーキ



寿田町町会居酒屋公民館  
**居酒屋「和楽」特別企画で開店**  
営業中

す。特に「場」づくりを重視し、公民館を利用した活動、同好会の活性化や新規の発足を促しています。この居酒屋活動もその一つですがこのような企画を町会でできたことは、本当にうれしいことです。



寿田町町会で毎月1回開かれていた居酒屋公民館ですが、9月29日の開店日には特別企画が盛り込まれました。

寿地区の地域づくり協議会では学びを重視して取り組んでいます。その中で数回講演をいただいている信州大学経済学部の井上教授との交流の場を居酒屋で設けました。寿田町町会での町会づくりの取り組みは井上教授の講演からヒントを得て、町会長以下が沢山の取り組みをしています。



井上教授にお越しいただきました

寿地区からも町会連合会遠藤会長をはじめ多くの皆さんの参加をいただき狭い公民館いっぱいになぎやかに・和やかに・楽しく、店の名前にふさわしい一夜を過ごすことができました。ありがとうございました。

【寿田町町会 町会長 久保田幸康 公民館長 林 純一】